



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 6

2024.8.7(No.3211)

ロータリーはステージ・
みんなが輝く!

第2560地区ガバナー／南雲 博文
会 長／渡 辺 良 一
会長エレクト／柳 取 崇 之 (クラブ奉仕A)
副 会 長／西 山 徳 芳
幹 事／船 越 良 則
S A A／落 合 孝 夫
会 計／小 林 吾 郎
直 前 会 長／吉 井 直 樹
会長ノミニー／小 林 吾 郎 (クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
https://www.sanjorotary.site

■本日の出席会員数:55名中41名
■先々週出席率:77.78%

【ビジター】

・米山記念奨学生 胡 湘榕さん

【先週のメイクアップ】

[8.1] 見附RCへ

・杉山幸英さん、早川滝徳さん

[8.1] 三條RACへ

・高橋俊樹さん

[8.2] 吉田RCへ

・杉山幸英さん、早川滝徳さん



「コマクサー高山植物の女王」

会長挨拶 「北前船」

渡辺良一 会長



皆さんこんにちは。ご挨拶いたします。
今年の夏の猛暑に負け物が二つありました。一つはパリオリンピックの日本選手団の頑張り。もう一つは、今、急激な円高ドル安・歴史的な株価の乱高下と世界経済が大きく触れ動いています。知識のない私には先行きが全く分かりません。

本日の話題をお話しします。

私は斎藤弘文さんの会社にお伺いすると応接室に飾られた大きな皿を見るのを楽しみにしています。それは有田焼の「北前船」が描かれた大きなお皿です。今日はその「北前船」のお話を致します。前にお話いたしました。

北前船(きたまえぶね)とは、江戸時代から明治時代にかけて日本海海運で活躍した、主に買積みの北国廻船(かいせん)の名称です。買積み廻船とは商品を預かって運送をするのではなく、航行する船主自体が商品を買ひ、それを売買することで利益を上げる廻船のことを指しました。まさに動く



2024~2025年度国際ロータリーのテーマ

総合商社と言われる由縁です。

北前船とは、「北廻り船がなまった」とか「北前とは日本海の意味で日本海を走る船」等いろいろな説があります。

北前船は西廻り航路を江戸・大阪から蝦夷地(北海道・樺太)まで往復していました。積み荷としては、蝦夷地の人々への飲食品(米や酒、砂糖)、塩(漁獲物の塩漬けにする)、日常生活品(衣服や煙草、紙、瀬戸内沿岸産の蠟燭)、藁製品(縄や蓆)など。

また、逆に近畿圏では木綿・菜種など高級商品を栽培するために、上り荷として干鰯(ホシカ)や鰯(ニシン)粕(商品作物栽培のための肥料)などが大量に運ばれました。その他に数の子、身欠きニシン、干しナマコ、昆布などがあります。大阪と蝦夷を一往復すると千両もの利益を得ることが出来たそうで、今なら6千万から一億円の利益を出せたそうです。

前回もお話ししましたが、北前船の船主たちで財を成したのが越前駿河の右近権左衛門。兵庫の北風荘右衛門。そして、函館を開拓し、後にロシアに連行されることになり一触即発の日露交渉の間に立ち、解決に導いた高田屋嘉兵衛等がいます。

北前船は、様々な文化も運びました。食文化において昆布により西日本の和食の基礎が出来ました。民謡においても、九州発祥の「ハイヤ節」が「佐渡おけさ」となり、さらに青森の「津軽アイヤ節」に姿を変えました。

また、古着を運び「裂織(さきおり)」として貴重な木綿のリサイクル技術も伝えました。今も「刺し子」として各地に伝承されています。北前船の最盛期は、意外なことに明治になってからです。西洋式帆船のように複数の帆を装着するなどの改良が進んだことなどが理由の一つです。

そんな北前船にも役目を終える時が来ます。明治24年、東京―青森間の東北本線の開通等、時代と共にその姿を消すことになります。今なお各地に残る北前船の痕跡のお陰で、往時の勇壮な姿を思い起こすことが出来ます。

会長挨拶終わります。

幹事報告

船越良則 幹事



◎2024年8月のロータリーレートは、1ドル154円です。

◎南雲ガバナー事務所より

「ガバナー月信 8月号発行のお知らせ」

◎地区事務所・ガバナー事務所より

「夏期休業のお知らせ」

休業期間 8月12日(月)～15日(木)

◎三条ロータリーアクトクラブより

「8月第二例会のご案内」

日時 8月22日(木) 19:30～

会場 リサーチコア 4階・異業種交流室

◎南雲ガバナー事務所より

「2024-25年度 地区大会のご案内」

日時及び会場

10月19日(土) 13:30～19:00

長岡グランドホテル

10月20日(日) 9:30～18:30

アオーレ長岡

会場参加者

【1日目】

会長・幹事・会員増強委員長・

米山記念奨学委員長・対象の地区役員

【2日目】

クラブ会員数の50%以上

◎地区事務所より

「国際ロータリーゾーン1A、2&3

第53回ロータリー研究会のご案内」

日程 12月12日(木)～15日(日)

会場 パシフィコ横浜

◎次週14日(水)はお盆につき休会です。



ニコニコBOX

渡辺良一会長

コロナショックが明けたら色々なことがおきますネ！
歴史的な株の乱高下、先が見えません！
嘉瀬さん卓話楽しみにしています！

落合孝夫さん

少し涼しい日々が続き、うれしい限りです。嘉瀬さん卓話よろしくお祈りします。

嘉瀬一洋さん

先日開催されました地区のクラブ活性化セミナーに参加させて頂きました。本日は報告させて頂きますので、宜しくお祈り致します。

外山浩玲さん

たまには今日の様な過ごしやすい日は良いですね。嘉瀬さん宜しくお祈りします。

中村友昭さん

明後日は、三条夏祭りに続き本年2回目の民謡流しを新潟で踊ってきます。本日は嘉瀬さん卓話よろしくお祈りいたします。

吉井直樹さん

埼玉の川越・深谷へ行き、渋沢栄一記念館や川越街歩きをしてきました。暑い中でしたが、大変勉強になりました。本日、嘉瀬さん宜しくお祈りします。

西山徳芳さん

青空にならず、梅干しの土用干しが出来ません。早く暑くなってほしいです。嘉瀬会員、卓話がんばってください。

関川 博さん

今日もありがとうございます。

石橋育於さん

都合により、早退いたします。すみません。

白倉徳幸さん、清水泰生さん、石倉政雄さん、
渡部 宏さん、船越良則さん、柳取崇之さん、
荻根澤隆雄さん、丸山行彦さん、小越憲泰さん、
歸山 肇さん、杉山幸英さん、中林順一さん、
小出子恵出さん、高橋俊樹さん、松永隆夫さん、
山田富義さん、野水靖之さん、成田秀雄さん

嘉瀬会員、本日は卓話ありがとうございます。
お話楽しみにしております。

8月7日分 ￥ 28,000
今年度累計 ￥219,000



渋谷会員へお子様ご誕生のお祝い



米山記念奨学生の胡湘榕さんに奨学金の授与

「会員増強月間」



嘉瀬一洋 会員増強委員長

7月20日(土)にホテルオークラで開催されました「クラブ活性化セミナー」ということで、地区の主催するセミナーに初めて参加させて頂きました。ご挨拶させて頂いた多くの方々から「歴史と伝統ある三条クラブさんですね」と言われて身の引き締まる思いでした。

発熱とのことで南雲ガバナーが欠席な中、石本隆太郎クラブ活性化委員長から、皆様に配布させて頂きました資料をもとにメンバー増強の意義について説明がありました。

事例報告では、地区内で特筆すべき拡大を達成した3つのクラブからアドバイスがありました。村松では昼に開催することが通例である例会を朝に開催して参加しやすい状況に変え、銀行の納涼会等でとにかく声をかけて誘う！また、長岡東は一人が二人以上の紹介をし、入会3年未満の交流を図り活性化を促進する、新潟西では、とにかくRCは楽しい場所であり、候補者を主役として盛り

上げる懇親をトコトン図る。そしてその後は「放置」する・・・すると「自分は候補者から外されたのか？」と不安になり入会を決意する、というものでした。発表された3クラブに共通して言えることは、情熱をもって全会員で拡大するという機運を高めることが重要だと感じました。

また、分区内でのブレインストーミングの際には、会員増強を図るために「会費を下げる」「例会回数を減らす」「入会金を0にする」など様々な意見が出ていました。地区で一番若いクラブである三条東クラブでは、介護で多忙を極めるメンバーや、35歳までの若手会員の年会費を半額負担にして参加しやすい状況をつくっているとのことでしたが、私たち三条クラブではこのような対策は現状では必要ないと感じました。

最後に、地区の戦略委員会では会員拡大を図る上で、誘う際に「ロータリーとは何ぞや？」という事を一人ひとりが語れなければ伝わらないという事で、1分でまとめた要約を発表されました。また、高崎RCの田中久夫さんの「ロータリーに入ろう！」という書籍も紹介頂きました。その文中に、「I serve！」私は奉仕する！これこそがロータリーであるとありました。私も入会当初、ロータリーは寄付団体だと勘違いしていたわけですから、ようやくこの意味が分かりかけてきた気がします。奉仕の理想を掲げ、社会への還元を行える人材育成の機会に出会えることだと感じています。この地域社会の経営者の方々が一人でも多く当クラブに入会いただく事は、少々大げさかも知れませんが、ロータリアンとしての見識を深める事で職業奉仕の精神を学ぶ機会を得て、結果として社員にとって、その家族にとって、その先のお客様にとって、そして最終的には地域社会発展の為になる事と思えます。

お知り合いや、友人知人、初めて会った方でも「この人は！」という方がいらっしゃいましたらドンドンご紹介ください。爽やかに誘い、酒を酌み交わし合い語り合う場を設けてロータリークラブの意義をお伝えしたいと思います。「I serve」精神溢れる経営者が一人でも多くこの集いに参加してくれることを願います。

会員増強 ベスト3 (RI2560地区)		
村松RC	長岡東RC	新潟西RC
会長 桑原一憲さん	会員増強委員 岸信彦さん	直前会長 三浦英敏さん
12名→15名(125%)	54名→60名(111%)	40名→52名(130%)
五泉RCが2022年に終結 旧五泉エリアを開拓	60周年後に退会者続出 (11名の退会)	RCは敷居が高い
小さい町で情報共有を図り 全メンバーでLINEグループ化	紹介カード(一人が2名以上) 全メンバーに周知徹底	楽しい場所！それをどう伝える？ 入会前に知らせる懇親を図る
目標を明確化 あせって勧誘しなくても卒業がない	入会3年未満メンバーの親睦会	しばらく放置し不安にさせる (候補者から外されたのかな?)

会員増強のノウハウ

1. 数年前から声掛けした潜在会員にも定期的に勧誘を継続
2. 夜例会へのオブザーバー参加
3. 朝例会を導入して参加しやすい状況をつくる
4. 他団体へ入会を決めていた方を食事会に誘いRCの良さをアピールして入会
5. 銀行の納涼会でとにかく誘う！
6. 女性会員の増強を図る(今の時代では当たり前)



ロータリーとは何ぞや？ (1分で要約)



ロータリアンは

高潔性を大切に、よりよい自己を目指す人です。
他人を思いやる人です。
その思いを行動にうつせる人です。

ロータリーとは

そういう人たちの集まりです。
互いの出会いを大切に、ともに学び、成長を続け
世界中の人々がみんな笑顔になれるように
手を取り合って行動しています。

ロータリークラブの特徴

高崎RC:田中久夫さん著
「ロータリークラブに入ろう！」

職業奉仕

職業奉仕を通じて世の中に貢献
利他の精神で社会へも還元し、地域社会の発展に

I serve

わたしは奉仕する！これがロータリー！
「We serve」
私たちは奉仕します(寄付します)との認識とは大いに違う



次週例会 8月28日 「会員卓話」 白倉徳幸 会員

次々週例会 9月4日 「外部卓話」
三条市議会議員・(有)四季の定期便 代表
白鳥 賢様

